



# リキッドタイプ有機肥料 (芝生向けパンフレット)

## グリベテン

N P K  
3-0-0.4

グリシンベタイン + カルシウム + ホウ素

高濃度のグリシンベタインとカルシウム、ホウ素を組み合わせたバイオスティミュラント肥料です。芝生が本来持つ免疫性を引き出し、芝生のストレス抵抗性を高める効果があります。

### [特長]

- 高濃度の「グリシンベタイン」と「カルシウム、ホウ素」との相互作用によって夏場の高温、乾燥時、大雨・長雨時や低温時の芝生のストレス抵抗性を高めます。ゴルフ場のグリーン、ティー、フェアウェイや競技場、公園緑地などで、ストレスの負荷が強くなる芝地にお勧めです。
- 液肥の「ハイポネックスWSFシリーズ(粉末)」「スポーツマスターシリーズ(粉末)」や土性浸透剤の「H2 プロトライスマート」との混合使用が可能です。バイオスティミュラント資材の「ボンバルディア」「ライゾー」との併用はお勧めです。



性状:液体

1ℓボトル

### [成分]

| 登録保証値 |      |      | 含有値   | その他の成分   |
|-------|------|------|-------|----------|
| 窒素全量  | カリ   | ホウ素  | カルシウム | グリシンベタイン |
| 3.0%  | 0.4% | 1.3% | 8.0%  | ○        |

|          |                |
|----------|----------------|
| 容量(ボトル)  | 1ℓ (12本入り/ケース) |
| 施肥面積(1ℓ) | 5,000 ~ 2,500㎡ |

### グリベテンを使用すると

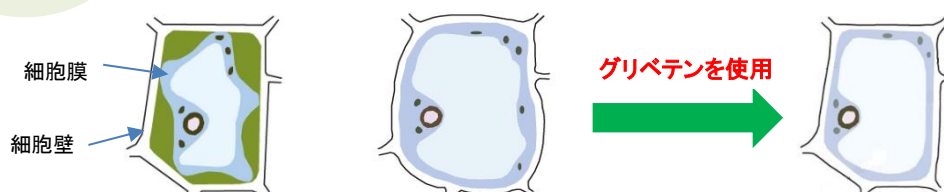
細胞壁が柔軟になり、細胞膜内の外部濃度と内部濃度が大きく変化しないように調整し、細胞膜と細胞質の収縮と膨張の働きが円滑になるため、生理障害が起こりにくくなります。

#### グリシンベタイン

- 夏場の高温、乾燥時、長雨・多雨時の過湿時、低温時、高塩分条件での浸透圧調整作用を発揮します。
- 強光によるストレスを軽減させます。
- 温度ストレスによって抑制されがちなルビスコ(酵素)を活性化させ、植物内の炭素固定を増加させます。

#### カルシウム + ホウ素

- 水分や熱ストレスに関連する生理機能を高めます。
- 細胞壁を強化し、柔軟性を持たせます。
- 組織を強固にし、耐病性を高めます。



乾燥・高温などで  
細胞膜が過剰収縮し  
ダメージ

大雨・高湿度などで  
細胞膜が過剰に膨らみ  
ダメージ

グリベテンの効果  
細胞膜の円滑な収縮  
生理障害の軽減

## [使用方法]

1. 水に希釈して使用し、希釈液をスプレーヤーや散水機器で散布します。
  - \* **根から吸収させる場合** 1㎡当りの施肥量は0.2～0.4mlで、希釈液を1㎡当り60～1,000ml散布します。
  - \* **葉面散布の場合** 通常は200～300倍で、希釈液を1㎡当り40～60ml噴霧します。
2. 芝生の生育期間中はいつでも使用できます。
 

芝生の高温、乾燥、過湿などストレスがかかる前から、2週毎または3週毎の定期施肥をお勧めします。霜が降りるような低温時や、乾燥が激しい芝地や高温時の施肥は避けてください。

**葉面散布の場合、葉焼けを防ぐために高温時や日照が強い日中の施肥は避けてください。**
3. 「グリベテン」とアミノ酸入り有機活力液肥の「ボンバルディア」や分根を促す「ライゾー」との併用は、芝生の更なる活力向上にお勧めです。2週または3週間隔で使用します。

## [施肥をおすすめする時期]

| 春 | 梅雨前 | 夏 | 秋 | 冬    |
|---|-----|---|---|------|
| ◎ | ◎   | ◎ | ◎ | △ *注 |

- \*注 低温でも芝生が生育しているときは施肥可能です。  
霜が降りるような低温時や凍った芝地へは施肥しないでください。

## [施肥量]

| 1㎡あたり<br>施肥量 | 1ℓあたり<br>施肥面積 | 1㎡あたり 希釈液の散布量  |         |                    |          |                    |          |                    |
|--------------|---------------|----------------|---------|--------------------|----------|--------------------|----------|--------------------|
|              |               | 葉面散布           | 根から吸収   |                    |          |                    |          |                    |
|              |               | 40～60ml        | 60mlの場合 |                    | 100mlの場合 |                    | 500mlの場合 |                    |
|              |               | 倍率             | 倍率      | 1,000ℓタンク<br>肥料混合量 | 倍率       | 1,000ℓタンク<br>肥料混合量 | 倍率       | 1,000ℓタンク<br>肥料混合量 |
| 0.2ml        | 5,000㎡        | 通常<br>200～300倍 | 300倍    | 3.3ℓ               | 500倍     | 2.0ℓ               | 2,500倍   | 0.4ℓ               |
| 0.4ml        | 2,500㎡        |                | 150倍    | 6.6ℓ               | 250倍     | 4.0ℓ               | 1,250倍   | 0.8ℓ               |

- 注意:1㎡当り40～60mlの少量・高濃度施用の場合、高温時の日中や日照が強い時の使用は避けてください。  
必ずお試しのうえ、お使いください。

### ⚠ 注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 飲食物、動物の餌の近くに置かないでください。
- 子どもの手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。また、製品及び希釈液が体や肌についた場合も、すぐに水で洗い流してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 施肥量、施肥濃度は目安ですので、お試しのうえお使いください。  
施肥量、施肥濃度は芝生の種類、生育状況、気象条件、用土、灌水方法、踏圧などにより異なります。
- 高温時や日照が強い時の施肥は避けてください。
- 製品の性質上、幾分色合いがことなったりすることがあります。
- 使用後はタンク、ホース内等をしっかり洗浄してください。
- 希釈液は使い切り、希釈液での保管はしないでください。
- 40℃を超える場所には置かないでください。
- 開封後は密封し、直射日光や湿気を避けて、冷暗所に保管してください。また、開封後は6ヵ月以内になるべく使い切ってください。
- 農薬と混合すると化学変化を起こすことがありますので必ずお試しのうえ、安全を確認してからお使いください。
- 「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混合は行わないこと。
- 強いアルカリ資材(石灰類など)とは、混合しないでください。
- 使用済みのボトル、使用残りの中身は放置せず適切に廃棄してください。



発売元

株式会社 ハイポネックスジャパン  
プロターフチーム

<https://www.hyponex.co.jp>

本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原四丁目1番9号

TEL 06-6396-0801